

# 平成 28 年度

## 第 10 回（1 月）教育委員会定例会 会議録

日時：平成 29 年 1 月 24 日（火） 午後 2 時 43 分～午後 4 時 10 分

場所：村民センター小会議室

<出席者>

（事務局）

教育長 清水 閣成

教育次長 藤澤 隆

職務代理者 三澤 久夫

学校教育係（記録者）伊藤 泰子

教育委員 清水 道直

以上 7 名

教育委員 林 百代

教育委員 出羽澤 和子

### 1. 開会

### 2. 教育委員長あいさつ

1 月 3 日に成人式がありました。（意見発表をされた林さんの原稿の一部を紹介。）南箕輪村を心から感謝できるということは、本当に素晴らしいことですし、大切にしていきたいと思います。

保育園長会長と話す機会がありました。「子育て宣言」についてお話した中で、「保育指針」には「保護者支援」という言葉はなかったようですが、法改正で「保護者支援」という言葉が入ってきたようです。世の中の動きの中で、「保護者支援」が入ってきて、家庭力の低下とともに、紙おむつをしたままで、保育園任せでマニュアルに頼っている状態にあります。未満児が増加してきています。叩く、噛む、つねる、泣く等、愛着形成が築けていない。気持ちが満たされていない。どうしていけばいいのか、考えさせられました。共通の遊びとして、ネットをどのように捉えていくのか。殺伐としている環境に、子どもたちが置かれています。親が職場でそんな扱いを受けていて、家庭の中に反映されて、叩く、噛む等に繋がっているのではないかと。「子育て宣言」の参考にしていきたいと思います。

また、インフルエンザが流行っています。気をつけていきたいと思います。

### 3. 報告・確認事項

(1) こども館の管理運営体制について

<教育次長>

資料にもとづき、報告がなされた。

(2) 保育園、小学校の接続について

<教育次長>

資料にもとづき、保育士の研修会について報告がなされた。

今後の方向として、幼児から小学校へのつなぎ・移行・接続を質的に繋ぐには、どうしていくのか検討をしていく必要があります。保育園時代に相談・支援に関わっていた作業療法士・臨床心理士・保健師が、小学校低学年（主に1年）に入っていくことを考えられないか。丁寧なつなぎ（指導・支援）により、定型発達・非定型発達の別はなく、全ての子の育ちの根っこづくりが確かなものとなっていくようにと考えています。すべての子どもの根っこづくりをしながら、保育の質の向上をと思います。小学1年生のスタートは、もっとゆっくりスタートでもよいのではないかなと考えます。

今後、未満児保育が更に多くなることが予想されます。保育園で、愛着・情動の豊かさをしっかり育むとともに、保育園で完成形を目指すのではなく、今まで以上に小学校への展望をもった保育実践が営まれ、子どもの生きる力が醸成できるように期待したいと思います。

<清水教育委員>

私のころは、保小の繋がりはありませんでした。とても大事な提案だと思います。

<林教育委員>

保小連携のおかげで、保育園のころは、南部小学校の児童の皆さんに遊んでいたたり、図書館も利用させていただきました。保育園の方から自然に学校の中へ入っていきました。垣根がなく知っているところへ行くということで、違和感なくできましたが、最近は、薄れてきているように感じています。

<出羽澤教育委員>

運動会の旗拾いくらいだったように思います。地域では、お迎え式等はやっていました。情報に惑わされたくないということも分かりますが、連携は必要だと思います。個人情報の問題もありますが、情報提供・共有は大切なことだと思います。

<教育長>

ありがとうございました。以前、学級編制用の資料を小学校へ提出してあったのに、配慮が必要な保護者同士の子が同じクラスになってしまったことがあります。情報の共有が必要であることを実感しました。

<三澤教育委員>

交流はないということはないと思います。子どもサイドの交流はあると思います。教員サイドの交流がありませんので、人間関係等、優先順位を決めて、検討をしていただきたいと思います。南箕輪村の特色として、よい取組みになると思います。

<教育長>

ありがとうございました。小学1年生は、遊びながらスタートをしていってもいいんじゃないかなと感じています。

<三澤教育委員>

教育委員会から言うのではなく、先生方から取組んでいって欲しいと思います。

また、親の要望も考えて、先生方の研修会を行ったり、現状と課題を出しながら折り合いをつけることも大切だと思います。朝日村では、子育ての段階から個人データが作成されていました。限られた人だけがアクセスできるデータ作成のシステムを、

構築していくことが大切だと思います。

<教育長>

ありがとうございました。動きながら報告をしていきたいと思っています。

(3) 児童・生徒の状況について

①児童・生徒数（1月1日現在）

<教育長>

資料にもとづき、報告がなされた。

②平成29年度学級編成について

<教育長>

資料にもとづき、報告がなされた。

③学校事故速報

<教育次長>

口頭にて2件の事故報告がなされた。

④各学校時間外勤務状況について

<教育長>

資料にもとづき、報告がなされた。

(4) いじめ児童の相談対応について

<教育次長>

資料にもとづき、説明がなされ、意見が交わされた。

(5) 1月事業報告・2月事業計画について

<教育次長>

資料にもとづき、報告がなされた。

(6) 2月定例会の日程について

3月28日（火）午後3時からに決定。

(7) その他

<教育長>

県外研修視察ですが、6月に松阪市に決定ということで、ご了承いただきたいと思っています。

小・中学校の入学式は、4月6日（木）、午前中に両小学校、午後が南箕輪中学校ということでお願いします。

<教育次長>

就学援助の件ですが、入学準備金は小学校が約50,000円、中学校が約100,000円です。2月に前もって支給する案と、貸し出して返していただく案と2案を考えています。1月25日（水）に理事者と協議する予定です。生涯学習施設は、生涯学習施設設置条例・管理規則ができていませんので、中学校の授業のみ貸し出すという対応にしますので、よろしくをお願いします。

以上